

6月定例会のあらまし

令和元年第2回定例会が6月3日から14日まで開かれました。プレミアム付商品券事業費補助金などの一般会計補正予算、給食センター建設など工事請負契約の締結、介護保険条例の一部改正など10議案が上程され、いずれも原案通り承認可決されました。また、議会改革等特別委員会の設置が全会一致で承認されました。

プレミアム付商品券を発行

低所得者・子育て世帯の消費に与える影響の緩和を図ることを目的に、豊山町プレミアム付（プレミアム率25%）商品券発行事業を行います。

だれが買えるの

- ①令和元年度住民税非課税の方（課税基準日平成31年1月1日）
*住民税課税者と生計同一の配偶者・扶養家族、生活保護被保護者等を除く。
- ②平成28年4月2日から令和元年9月30日までの間に生まれた子が属する世帯の世帯主

どれだけ買えるの

- ①の該当者:券面額2万5千円（販売額2万円）
- ②の該当者:券面額2万5千円（販売額2万円）×3歳未満の子の数

交付申請期間	8月1日（木）～11月29日（金） （①の方のみ、購入に先立ち交付申請が必要です）
商品券の販売期間	9月1日（日）～令和2年2月28日（金）
販売場所	豊山町商工会
商品券の使用期間	10月1日（火）～令和2年3月31日（火）
利用店舗	町内の参加登録店舗・事業所

質疑あれこれ

工事請負契約の締結

問 学校給食センター建設工事の入札で、指名業者10社のうち9社が辞退したのは、どのような理由だったのか。

答 9社はすべて入札後の辞退であり、その理由は、技術者の確保が困難なため。

介護保険条例の一部改正

問 介護保険条例改正の目的や規模は。

答 消費税率引き上げに伴い、低所得者の介護保険料を軽減するもので、対象者総数は8333名、対象総額は329万9千円（仮算定）である。

一般会計補正予算

プレミアム付商品券事業

2831万3千円

問 プレミアム付商品券事業とは。

答 消費税率の引き上げに伴い、低所得者や子育て世代の負担軽減と地域事業者の活性化を目的とした国の事業である。対象者数は3300人を見込んでいる。

問 プレミアム付商品券が売れ残った場合は、どうなるのか。

答 経費は一部を除き実績に依りて返還する。

公民館利用推進事業160万円

問 自治総合センターコミュニティ助成金とは。

答 宝くじの社会貢献広報事業として、コミュニティ活動に必要な備品や集会施設の整備などに対して助成するもので、今回は名栗第二自治会の申請が採択された。